

## 総合的な学習の時間学習指導案

指導者 奥谷 和幸

- 1 日時 令和5年 11月 10日(金) 第5校時
- 2 場所 3年生教室
- 3 学年 第3学年 男子5名 女子7名 計12名
- 4 単元名 「おいしいこんにやくをつくろう！」
- 5 単元について

## ○児童観

本学級の児童は、総合的な学習の時間で、「神石高原町の特産物であるこんにやく」について調べる学習に取り組んできた。1学期には、刺身こんにやくを実際に食べ、こんにやくに興味をもち、原材料や作り方について調べたり、地域の方の協力を得て、実際にこんにやく芋を植えたりする等の活動を行ってきた。また「色々なこんにやくを食べ比べたい」「実際に自分達で作ってみたい」「近くの182ステーションで売りたい」などのやりたいことに向かって、意欲的に活動に取り組んできた。

植えてからは、こんにやくを守るために様々な活動を行った。例えば、他の学年に看板や放送などでこんにやく芋を植えているところに入らないように呼びかけたり、防鳥ネットやCDなどを使って害獣対策を行ったりした。また、敷き藁を行うなど自分達のこんにやくに愛着をもって育てることができている。

こんにやくを使って、児童がやりたいこととしては、お世話になった地域の方や学校の先生、他の学年にこんにやく料理を振舞うことである。そのために、レシピを調べたり、材料をどこで買うか、お金はどうするかをグループで考えたりしている。

本学級の児童に、総合的な学習の時間についてのアンケートを行ったところ、結果は次の通りとなった。  
(肯定的評価/12人中)

課題 発見力	1	身の回りのものやできごとから自分が調べてみたいことをみつめています。	12
	2	地域の方のために自分にできることを考えています。	10
	3	友達や、地域の方がもっている悩みを解決したり、願いをかなえてあげたりしたいと思います。	12
課題 解決力	4	解決しようとする課題について何をすればよいのか、何が使えそうかを考えることができます。	11
	5	課題を解決するために、進んで資料を集めたり取材をしたりしています。	11
	6	課題を解決するための情報を集める前に、どのような方法だと必要な情報を集めることができるのかを考えています。	10
	7	たくさんの資料から、必要な情報を集めることができます。	11
	8	集めた情報から、適切なものを選んで、調べたことをまとめることができます。	11
	9	調べてわかったことを、効果的な方法(図、グラフ、表など)を考えてまとめています。	12
	10	情報を比べたり(比較)、仲間分けしたり(分類)、関係を見付けたり(関係付け)して何が分かるのかを考えています。	12
	11	友達と話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりしています。	12
	12	発表する相手を意識して、自分の考えとその理由を明らかにして、分かりやすく伝えるように発表を工夫しています。	10
	13	自分の考えを積極的に伝えています。	12
	14	友達と話し合う時、お互いが納得のいく考えをつくろうとしています。	12
振り 返り力	15	学習の振り返りをするときには、「どこまで分かったか。」「学習方法でうまくいったことや失敗したことなどの理由」を考えています。	11
	16	学習の振り返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」「もっと調べてみたいこと」「もっと工夫してみたいこと」などを考えています。	12

17	自分の住んでいる地域のことが好きです。	12
----	---------------------	----

アンケートの結果から、概ね肯定的な評価をする児童が多かった。しかし、その中でも、いくつかの項目が全体に比べて割合が低い傾向にあった。

課題発見力に関わっては、「地域の方のために自分にできることを考えています。」の項目である。これまでの学習では、自分達がこんにやくを育てる活動やこんにやくを使ってしたいことを中心に活動してきており、「地域の方のために自分ができるところを調べる」学習が少なかったためであると考えられる。そのため、お世話になった地域の方にこんにやく料理を振舞いたいという児童の思いを大切にしながら学習を進めていきたい。また、「課題を解決するための情報を集める前に、どのような方法だと必要な情報を集めることができるのかを考えています。」の項目においても低い傾向にあった。調べる方法としてすぐタブレットに頼ってしまうという傾向があり、他にも、インタビューや本などの様々な方法を提示して一度経験することが必要であると考えられる。

課題解決力に関わっては、「発表する相手を意識して、自分の考えとその理由を明らかにして、分かりやすく伝えるように発表を工夫しています。」の項目である。自分の考えを発表する機会を設けるだけでなく、相手意識をもって課題解決ができるような活動を設定する必要があると考える。

#### ○単元観

本単元では、神石高原町の特産物であるこんにやくについて調べたり、育てたりすることで、特産物に親しみをもち、自分達で育てたこんにやくに関する様々な活動をしたいという心情を育てる。その思いをもとに自分達で課題解決学習を進めることをねらいとしている。

#### ○指導観

指導に当たっては、課題発見力・課題解決力・振り返り力をつけるために以下の工夫を取り入れる。

課題発見力	<p>活動の過程を記録し、掲示することで授業内外関係なく、学習の現在地点や新たな課題に気付くことができるようにする。</p> <p>こんにやくについて調べたり、実際にこんにやく芋を栽培したりする中で、こんにやく芋の栽培方法やこんにやくの良さなどについての知識を深め、児童がやってみたいと思う活動を実現するための課題を考えさせる。</p> <p>こんにやく料理作りでは ICT を活用しながら、料理の評価を各グループで行うことで、新たな課題を発見できるようにする。</p>
課題解決力	<p>自分達がやりたいことを実現するために課題となる「立ち止まりポイント」を設定することで、児童が進んで考え、協力して活動に取り組めるようにする。</p> <p>課題解決に当たっては、ICT や思考ツールを有効活用し、児童自身の力で解決できるようにする。</p>
振り返り力	<p>振り返りの時には「わかったこと・できるようになったこと」「がんばったこと」「友達の良かったこと」「これからもっとしてみたいこと」という視点を与え、今後の学習を見通した振り返りとなるようにさせる。</p>

## ○単元の目標

神石高原町の特産物について調べ、こんにゃくを使った様々な体験活動を通して、こんにゃくの魅力に気付くとともに、そのこんにゃくを使って地域住民の一人としてできることを模索し実践していくことで、地域への親しみを深めることができるようにする。

## 6 評価規準

評価 の 観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		課題発見力・課題解決力	振り返り力
単 元 の 評 価 規 準	①こんにゃく芋の成長過程やこんにゃく作りに必要な事柄を理解している。 ②インターネットや本、インタビューなど適切な方法を選択し、情報を収集したり、まとめたりする技能を身に付けている。 ③様々な課題に面した時に、他者と協力し課題を解決することで、探究的に協働するよさに気付いている。	①こんにゃくを使って、実現したい事柄に向けて活動する中で、課題を発見し、解決の見通しをもっている。 ②課題解決に必要な情報について、手段を選択し、効率的に収集したり、種類に合わせて蓄積したりしている。 ③収集した情報を比較したり関係付けたりしながら、課題解決に向けて思考している。 ④相手や目的に応じて効果的に表現している。	①課題解決の際に、異なる意見や他者の考えを尊重して活動している。 ②友達の良さを取り入れたり、自分との違いを生かしたりしながら、目標に向かって課題解決に取り組もうとしている。 ③地域との関わりの中で、地域への親しみをもち、自分のできることを見つけようとしている。





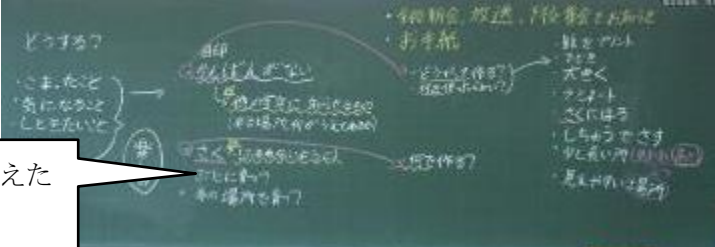
## 7 単元におけるルーブリック（思考力・判断力・表現力等）

	A	B	C
項目	収集した情報を比較したり関係付けたりしながら、伝えたい相手を意識して、課題解決に向けて思考することができる。	収集した情報を比較したり関係付けたりしながら、課題解決に向けて思考することができる。	収集した情報を比較したり関係付けたりしながら、課題解決に向けて思考することができていない。

8 学習過程ごとの主な学習活動（全70時間）

★＝立ち止まりポイント

（本当にこれでいいのか、壁にぶつかったときどうすればいいのか考える場面）

時数	学習過程ごとの主な学習活動
2	<p>【5月】</p> <p>○単元の課題設定をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・神石高原町の特産物には何があるかを出し合い、多くのものがあることを知る。</li> <li>・神石高原町の有名なものから、自分が詳しく知らない事や疑問に思った事を出し合う。</li> </ul>  <p>・さしみこんにゃくを食べて、感想や疑問を出し合い、こんにゃくを使ってやってみたいことを考える。</p> <div data-bbox="454 672 845 862" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>神石のこんにゃくは、こんなにもおいしいのだね！ こんにゃくについて色々調べてみたい！</p> </div>  <p>単元のテーマ</p> <div data-bbox="271 896 1212 952" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>こんにゃくを使って、やってみたいことを実現しよう。</p> </div> <p>○現時点でやってみたいことを出し合う。</p> <p>例 こんにゃくについて調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実際に育てたい。</li> <li>観察をしたい。</li> <li>作っている人に詳しく聞きたい。</li> <li>こんにゃくを作って、食べ比べたい。</li> <li>182ステーションで売りたい。</li> </ul> 
1	<p>【6月】</p> <p>課題： <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">こんにゃく芋を育てよう。こんにゃくを守ろう。</span></p> <p>○こんにゃく芋を植える。</p> <p>★草が生えていて、植えられる状態ではない畑を見て、どうすればよいかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道具を使って、草取りをして、畑を耕す。</li> <li>・地域の方にこんにゃくの植え方や育て方を教わり、こんにゃく芋を植える。</li> </ul> <div data-bbox="263 1534 1013 1713">  </div> <div data-bbox="1029 1534 1412 1691" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>自分たちの力で、こんにゃく芋を植え、みんなで大切に育てよう！</p> </div> <p>★他の学年にもこんにゃく芋を植えていることを伝えたいという思いをもつ。</p> <p>○こんにゃく芋を植えていることを他の学年につたえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・柵を作る。</li> <li>・注意喚起の看板を作る。</li> <li>・放送をする。</li> </ul> <div data-bbox="295 1926 758 2038" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>他の学年に、こんにゃくを植えたことを知らせよう！</p> </div> 

★害獣にこんにやく芋を掘り返される。

害獣からこんにやくを守るために、柵やおどしを作ろう！

2 ○こんにやく芋を害獣から守るための対策を行う。

- ・動物が入れないように柵を作る。
- ・かかしを作る。
- ・CDなどのキラキラするものを設置する。
- ・上からネットで覆う。



★こんにやくを栽培で他にしておかないといけないことを考える。

2 ○栽培方法を調べて、実践する。

- ・栽培方法を調べ、敷き藁が必要なことに気付く。
- ・敷き藁を行う。



★藁を敷くだけでは足りないことを地域の方に教えてもらう。

1 ○敷き藁をやり直す。

- ・地域の方に教えてもらって、肥料をまき、土を耕して敷き藁をやり直す。



病気予防や土の乾燥などのために、藁を敷くらしいよ！ やってみよう！

【7月】

1 ○こんにやく芋を観察する。

- ・タブレットで撮影したり、絵を描いたりする。
- ・成長過程の変化や特徴に気付く。



2 ○こんにやくについて調べる。

- ・こんにやく芋の名産地
- ・こんにやくの作り方
- ・レシピ

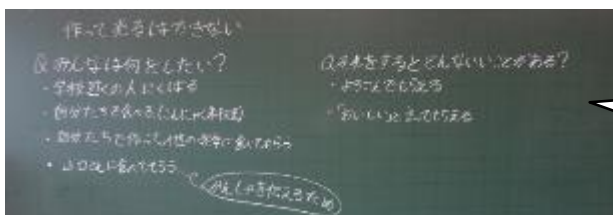


こんにやくはどうやって作るのだろう？ 調べよう！

★182ステーションでこんにやく料理を売る活動は難しいことを知る。

2 ○できる範囲内でこんにやくを使って、やりたいことを再度確認する。

- ・「自分達で料理して食べたい。」「他の学年やお世話になった地域の方、先生にこんにやく料理を食べてもらいたい。」という思いをもつ。

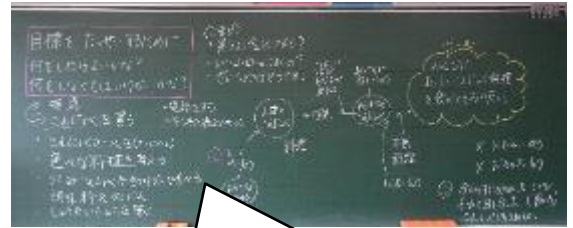


こんにやくを自分たちの力で作ってみたい！

【9月】

課題： こんにゃくを使って、やりたいことを実現するために何が必要なのだろう。

- 2 ○こんにゃくを使って、やりたいことを実現するために、必要なことを考える。
- ・やらないといけないことを出し合い、活動の見通しをもてるようにする。
  - ①レシピを調べて、作るものを決める。
  - ②材料を買いに行く。
  - ③市販のこんにゃくで料理をして、味見をする。
  - ④料理を改良する。
  - ⑤こんにゃく芋でこんにゃくを作る。
  - ⑥自分達が作ったこんにゃくで料理を作り、振舞う。



お世話になった人に、こんにゃく料理を食べてもらいたい！

- 5 ○やりたいことを実現するためにグループで活動する。
- ・レシピを調べ、グループで何をやるのかを話し合う。
  - ★宗教上の理由で食べられないものがある友達がいることに気付く。
  - ・使う材料や調味料をメモし、お家で何なら食べることができるのかを確認してもらうようにする
  - ★材料を買うお金をどうすればよいかを考える。
  - ・何にいくらかかるのかを計算する。
  - ・自分達の活動内容や目的などをまとめ、校長先生にお願いをする。
  - ★買いに行くお店で何がいくらで売っているのかがわからないことに気付く。
  - ・インターネットを活用して調べる。
  - ・行く前に、お店の人に電話で売っているものやその値段を確認する。
  - ★調味料は、182ステーションに売っていないことを知る。
  - ・182ステーションに隣接するコンビニで調味料は買うように計画する。
  - ・コンビニに売ってある調味料についてインターネットを活用して調べる。

こんにゃく料理は何にする？  
材料費はいくらかかるかな？



【10月】

課題： おいしいこんにゃくやこんにゃく料理を作るにはどうすればよいのだろう。

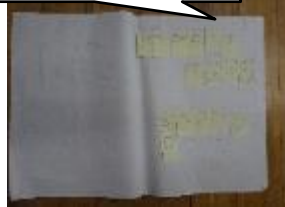
- 1 ○こんにゃく料理を作る計画を立てる。
- ・作り方を調べ、材料や手順などグループ内で話し合う。
  - ・調理する際の役割分担を決める。
- 2 ○182ステーションとコンビニに材料を買いに行く。
- ・料理に必要な材料や調味料を買う。
  - ・182ステーションで売っている神石高原町の特産物について知る。
  - ・今後の料理に生かせそうな材料を見ておく。
- 3 ○こんにゃく料理を作る。
- ・作ったこんにゃく料理を食べて、うまかったことや改善点などを評価する。
  - ・お互いのグループの料理も食べて、うまかったことや改善点などを評価する。
  - ・料理の評価項目として、見た目（色・形・艶）、香り、味つけ、食感で評価する。
  - ・料理の準備、手順なども振り返る。
  - ★地域の方に振舞う上で、どの料理が最も適切なのかを考える。

必要な材料を買って、おいしい料理を作るぞ！



- 2 ○こんにゃく料理を改良するために話し合う。
- ・こんにゃく料理を食べて、評価したことをもとに改良するための方法を話し合う。
  - ・料理を食べてもらう地域の方にインタビューをして、好きな料理や食材、苦手な料理や食材について知る。
  - ・インタビューをした上で、こんにゃく料理を決め直したり、改良の話し合いをしたりする。

おいしく調理できたね！



大切に育てたこんにゃく芋をついに収穫できた！



- 1 ○こんにゃく芋を収穫する。
- ・地域の方とこんにゃく芋を収穫し、こんにゃく芋の成長を知る。

【11月】

- 3 ○こんにゃくを自分達で作る。
- ・こんにゃく芋からこんにゃくを作る方法を調べる。
  - ・収穫したこんにゃく芋からこんにゃくを作る。

挑戦だ！



- 2 ○自分達で作ったこんにゃくを振り返る。（本時）
- ・こんにゃく芋を出荷している児童の家のこんにゃくと食べ比べをする。
  - ・こんにゃく作りにおいて、うまくいったことや課題点について考える。
  - ・食べ比べて、おいしいこんにゃくの特徴に気付く。



上手く固まらなかった。  
口の中がピリピリした。

★食べ比べをして、こんにゃくをおいしく作る難しさを実感する。

- 2 ○おいしいこんにゃくの作り方を調べる。



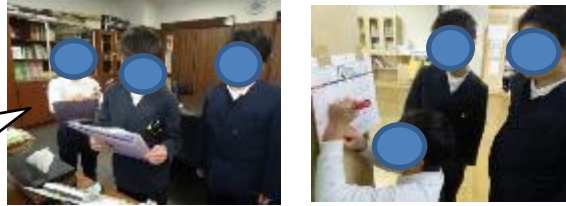
どうすればうまくいくのだろう？  
調べてみよう！  
調べるにも限界があるなー。

【12月】

3 ○地域の方の協力を仰ぐ。

- ・地域の方に美味しいこんにやくの作り方を教わるように計画する。
- ・地域の方に電話で依頼をする。

おいしいこんにやくの作り方を教えてください！



4 ○地域の方に美味しいこんにやくの作り方を教わる。

- ・おいしいこんにやくを作るコツを知る。
- ・作り方のコツを記録しておくことで、自分達で作れるようにする。
- ・実際に食べて、項目（見た目、食感、味、のど越し）ごとに振り返りをする。



おいしくできたね！  
色々なコツを知ることができた！

【1月】

課題： こんにやくを使って、やりたいこと考えよう。

3 ○おいしいこんにやくの作り方を調べる。

3 ○こんにやくを自分達で作る。

- ・地域の方に教わったことをまとめ、こんにやくを作る計画を立てる。
- ・地域の方に教わったことを生かして、こんにやくを作る。
- ・実際に食べて、項目（見た目、食感、味、のど越し）ごとに振り返りをする。



再チャレンジだ！  
見た目はいい感じ！

2 ○自分達で作ったこんにやくを振り返る。




- ・こんにやく芋を出荷している児童の家のこんにやくと食べ比べをする。
- ・こんにやく作りにおいて、うまくいったことや課題点について考える。
- ・食べ比べて、おいしいこんにやくの特徴に気付く。



振り返ろう！  
口がピリピリするね！  
食感がぷにぷにしているね…

★食べ比べをして、こんにやくをおいしく作る難しさを実感する。



<p>3</p>	<p>【2月】</p> <p>○こんにやくを自分達で作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回作ったこんにやくの課題点を踏まえて、こんにやくを作る計画を立てる。</li> <li>・地域の方に教わったことを生かして、こんにやくを作る。</li> <li>・実際に食べて、項目（見た目、食感、味、のど越し）ごとに振り返りをする。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 200px; text-align: center;">手際がよくなったね！</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 200px; text-align: center;">しっかり固まったね！ 前回の辛さもなくなったね！</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div> <p>2</p> <p>○こんにやく料理作りの準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートを取り、どんな料理を振舞うのかを決める。</li> <li>・こんにやく料理のレシピを調べる。</li> </ul> <p>2</p> <p>○こんにやくで料理を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作ったこんにやく料理を食べて、うまくいったことや改善点などを評価する。</li> <li>・お互いのグループの料理も食べて、うまくいったことや改善点などを評価する。</li> <li>・大人の視点として、先生にも食べてもらい、評価してもらう。</li> <li>・料理の評価項目として、見た目（色・形・艶）、香り、味つけ、食感で評価する。</li> <li>・料理の準備、手順なども振り返る。</li> </ul> <p>1</p> <p>○お世話になった先生にこんにやく料理を振舞う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・料理を作り食べてもらう。</li> </ul>
<p>2</p> <p>4</p> <p>1</p> <p>1</p>	<p>【3月】</p> <p>○こんにやく料理作りの準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートを取り、どんな料理を振舞うのかを決める。</li> <li>・こんにやく料理のレシピを調べる。</li> </ul> <p>○こんにやくで料理を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作ったこんにやく料理を使って、こんにやく料理作る。</li> </ul> <p>○お世話になった地域の方に招待状を送る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電話で都合の良い日時を伺う。</li> <li>・招待状を作り、送る。</li> </ul> <p>○お世話になった地域の方を招き、こんにやく料理を振舞う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・料理を作り食べてもらう。</li> <li>・こんにやく芋を育て、こんにやくを作る活動を通して感じたことなどを地域の方に伝える。</li> <li>・お世話になった先生にもこんにやく料理を振舞う。</li> </ul>

9 本時の学習

(1) 本時の目標

自分達で作ったこんにやくと農家の方のこんにやくを食べ比べて、課題解決に向けて思考することができる。

(2) 本時の評価規準

自分達で作ったこんにやくと農家の方のこんにやくを食べ比べて、課題解決に向けて思考している。

(3) 準備物

〔指導者〕 電子黒板

〔児童〕 模造紙, 付箋

(4) 学習の展開 (36/70時間)

学習活動 ○指導者 ・予想される児童の発言	・指導上の留意事項 ○評価規準および判断基準 (方法)
<p>1 前時の活動を振り返る。(1分)</p> <p>○前の時間には、何をしましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分達でこんにやくを作りました。</li> </ul> <p>○この時間は何をしますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こんにやくを食べ比べたいです。</li> </ul>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     自分たちが作ったこんにやくと農家の方のこんにやくを食べ比べて、気付いたことや課題点を話し合おう。                 </div>	
<p>3こんにやくを食べ比べて、気付いたことをグループで話し合う。(20分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プルプルしていておいしい。</li> <li>・形はまん丸していて、色は透き通っていて、見た目がきれい。</li> <li>・噛み応えがあって、おいしい。</li> <li>・農家の方のこんにやくは、見た目、食感、味、のど越しが違う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さしみこんにやくを食べ比べることで、農家の方のこんにやくの特徴に気付きやすくする。</li> <li>・食べ比べて気付いたことを付箋に書き込み、模造紙に貼りながら話し合う。</li> <li>・こんにやくを評価する視点として、見た目、食感、味、のど越しなどがあることに気付く。</li> </ul>
<p>4 課題の解決方法を話し合う。(19分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと作り方を調べないといけない。</li> <li>・地域の方に作り方を教わってもっとおいしく作れるようになりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こんにやくを食べ比べて、違いや課題点に気付き、どのようにしたら良いか見通しをグループでもつことができるようにする。</li> </ul> <p>○自分達で作ったこんにやくと農家の方のこんにやくを食べ比べて、課題解決に向けて思考している。(発言・行動)</p>
<p>5 振り返りをする。(3分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「わかったこと」「がんばったこと」「ともだちのよかったこと」「もっとやりたいこと」という視点で振り返らせる。</li> </ul>